

第5回 医療事故調査・支援センター主催研修について

1. 研修名 「医療事故調査制度」を活用した院内医療安全活動の実際
2. 目的 医療機関の再発防止への取り組みや課題等を共有し、組織としての医療安全体制の構築について考える機会とする。
3. 対象者 医療機関管理者及び医療安全担当者、及びそれに準ずる方
4. 日程・方法 令和6年10月26日（土）13：30～16：30
会場：品川グランドホール 参集および事後にオンデマンド配信を実施
オンデマンド配信 11月中旬～令和6年2月中旬頃の予定
5. 申し込み登録期間 8月初旬頃～令和6年2月中旬頃の予定
6. 参加予定数 2,000人程度
7. 内容 （検討中）
「開会挨拶」 門脇 孝（日本医療安全調査機構 理事長）

シンポジウム：組織としての再発防止への取り組み
座長：山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）

（講演1）「医療事故の再発防止にむけての提言書」に基づく当院でのプロジェクト活動
講師：東邦大学医療センター大森病院

（講演2）重症心身障害児者専門病院の医療事故2例への対応とその後の取り組みについて
講師：愛知県医療療育総合センター中央病院

（講演3）医療安全活動の進め方
～医療安全情報・提言の活用の在り方～
講師：医療法人五星会菊名記念病院

（講演4）原因究明と再発防止策
～患者・家族とともに～
講師：NPO法人 架け橋

全体討論

「閉会挨拶」 田原 克志（日本医療安全調査機構 専務理事）